

第27回西日本軟式野球選手権大会組合せ表

会 期：令和5年11月3日(金・祝)～6日(月)4日間〔雨天順延〕

監督会議：11月3日(金・祝)14:00～ 国際ホテル宇部

開 会 式：11月3日(金・祝)16:00～ ユーピーアールスタジアム〔雨天：宇部市武道館〕

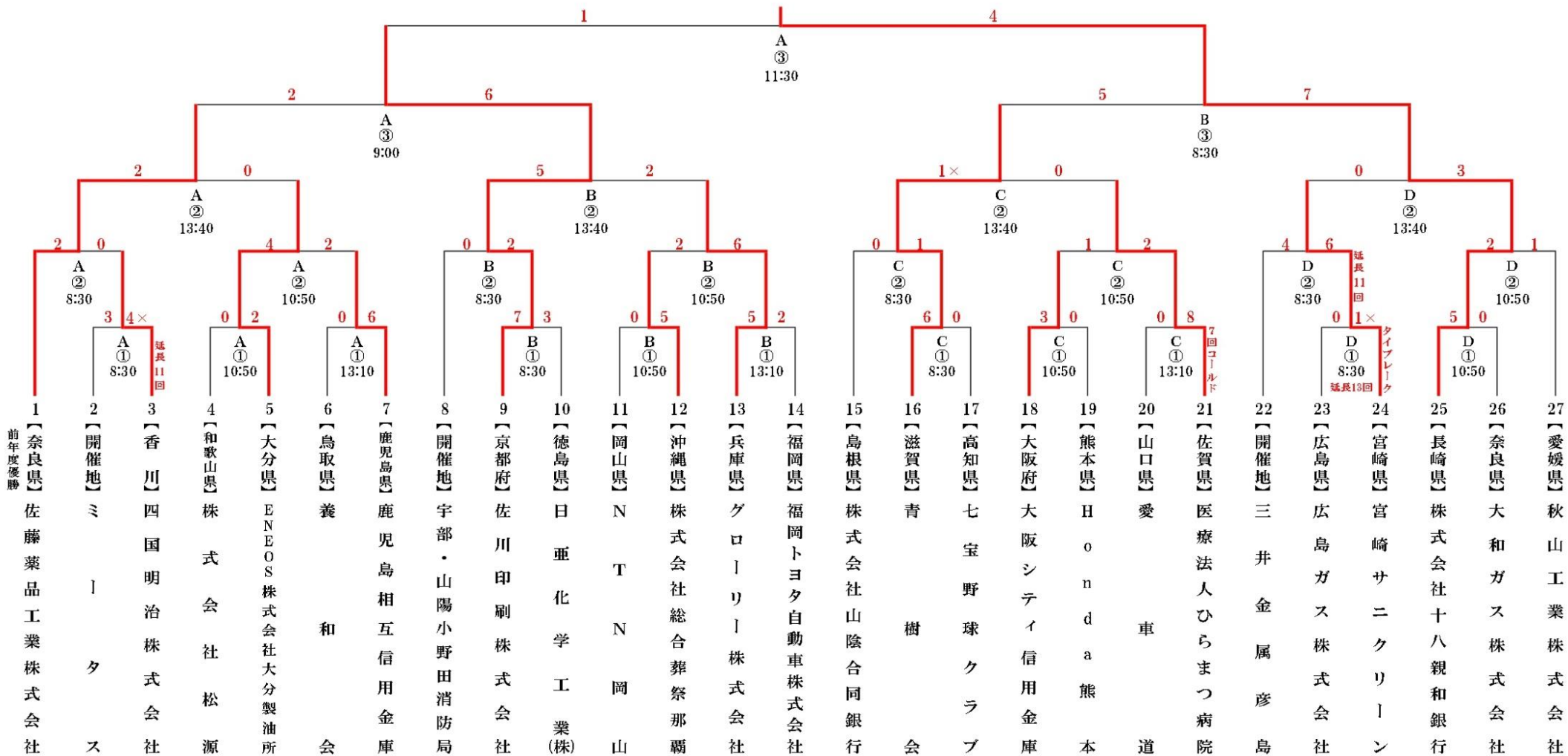
競技第1日：① 11月4日(土)

競技第2日：② 11月5日(日)

競技第3日：③ 11月6日(月)

A	宇部市	ユーピーアールスタジアム
B	山陽小野田市	山陽小野田市野球場
C	美祢市	宇部サンド美祢球場
D	山口市	山口マツダ西京ぎずなスタジアム

〔優勝〕 株式会社十八親和銀行(長崎県)



第27回西日本軟式野球選手権大会

会期：令和5年11月3日(金)～6日(月) 4日間

会場：山口県宇部市ユープールスタジアムほか

長崎県代表の株式会社十八親和銀行が一回戦から5連勝し初優勝

【一回戦】 11月4日(土) 山口マツダ西京スタジアム

対：(奈良県)大和ガス株式会社

開始 12:02 終了 13:45 所要 1時間43分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
長崎県	0	0	1	0	4	0	0	0	X	5	7	0



【奈良県】

打順	選手	結果	投手	捕手	結果
1	⑥ 福山	B	3-1A	4-6B	中安
2	⑧ 藤田	1-3	HP	1-3	5-4-3
3	DH 竹島	4-3	B	9F	9F
4	② 大谷	5-3	6-4B	5-3	8F
5	④ 内山	B	4-3	1-3	右安
6	⑨ 小山	1-3	5-3	5-3	K
7	⑦ 磯尾	K	9F	B	6-3
8	⑤ 古川	3-1A	1-3	5-4B	
9	③ 米倉	
	3 内野	9F	右安	K	
P	① 田中				
	1 保田				

【長崎県】

打順	選手	結果	投手	捕手	結果	
1	⑥ 山口	5-3	...	K	中安 中安	
2	③ 有田	B	...	HP	8F 7F	
3	⑦ 磯	2FF	...	4-3	B 5F	
4	⑨ 貫	4F	...	B	左越二 右安	
5	DH 八戸	...	5F	4-3	中安 8F	
6	⑧ 北田	...	5-3	...	8L B 3F	
	8 西郷	
7	④ 大竹	...	K	...	9F 4F 6F	
8	⑤ 高井	右安	1-3 6L 8F	
9	② 高坂	B	中安 6-3 7F	
P	① 鳥越	5回 68球				
	1 森内	4回 47球				

三回の長崎県は先頭高井の右安打と高坂が四球。一死後に有田死球で満塁。磯は初球を二ゴロ。送球の間に三走の高井が還り先取点。続く四球の満塁は後が無く、五回には先頭の高坂が2球目を中安打。続く山口も1-1から中安打で一二塁。有田が中飛後に磯はストレートの四球で満塁に貫が左越え二塁打し

走者一掃。続く八戸の中安打で貫が還りこの回到4得点。

守っては先発の鳥越が三回までに4四死球を与え、毎回得点圏内に走者を置いたが後続を断ち五回一死後に初安打されるも68球で無失点。六回から登板の森内も2安打1四球走者を二塁を踏ませぬ好投で完封リレー。

【二回戦】 11月5日(日) 山口マツダ西京スタジアム

対：(愛媛県)秋山工業株式会社

開始 12:12 終了 14:05 所要 1時間53分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
愛媛県	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	3
長崎県	0	0	0	0	2	0	0	0	X	2	5	2

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	R	H	E
愛媛県	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1	2	3
長崎県	0	0	0	0	2	0	0	0	X		2	5	2

PL 1B 2B 3B
宮中石中
村 村
原幸丸剛

山口マツダ
西京スタジアム

【愛媛県】

1	⑧	久保	8F	8F	3A	HP
2	④	宇田	7F	K	3E	2-6
3	⑨	持田	4-3	5-3	B	1-4B
4	③	有友	B	左安	4E	左安
5	②	秋葉	5F	9F	3A	3-1
6	⑦	二宮	5DP	6-3	5-3	
7	①	日野	5FF	7F	B	
8	⑤	吉田	7F	7F	5-4B	
9	⑥	塩崎	4-3	1-3	...	
	6	松下	1-3	

【長崎県】

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
1	⑥	山口	6-3	...	5-3	...	6E	...	6F	
2	③	有田	左安	...	K	...	1E	...	6-3	
3	⑦	磯	6F	3-1A	4-2D	...	1-3	
4	⑨	貫	4-3	4-3	8L	...	左安	
5	DH	八戸	...	4-3	...	K	...	6F	左安	
6	⑧	北田	...	6-3	左安	3FF	...	
	8	西郷	
7	④	大竹	...	B	2E	3A	...	
8	⑤	高井	...	5-3	K	...	7F	
9	②	高坂	6-3	...	右安	...	7F	
P	①	森内	9回 115球							

長崎県は初回一死後に有田が左安打し磯への初球に二盗を決めたが、後続の二者が倒れ先制機を逸した。五回に先頭の北田が左安打。敵失を誘い二進。大竹の捕失で一二塁。一死後に高坂の右安打で二走の北田が還り大竹は三進。続く山口の遊ゴロ失で大竹が還り一二塁。有田も投ゴロ失の一死満塁に磯は二ゴロ。三走の高坂が本封されて追加点機は逸したが、この回2点先取。

1点差とされた八回二死後に貫が左安打し二盗。八戸は1B2Sから左安打し、貫が二塁から本塁を突いたが返球で憤死した。

守っては、森内が2安打4四死球の115球で1失点完投。二回に先頭四球も一死後に三併殺。五回は先頭安打されるも一死後に二盗死に仕留めるなど六回を終わって3人ずつの残塁はゼロ。七回一死後に一失と四球から、二失により1失点したが、後続を抑えて最小の1失点。八回は先頭四球からの二死一塁も二盗死。九回先頭死球も捕ゴロ二封。二死一二塁のピンチも一ゴロ。

【準々決勝】 11月5日(日) 山口マツダ西京スタジアム

対：(宮崎県)宮崎サニクリーン

開始 14:33 終了 16:24 所要 1時間51分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
長崎県	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	7	1
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1

TEAM 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 R H E
 長崎県 000001020 371
 宮崎県 000000000 031

PL1B2B3B 三魚松藤
 宅谷浦井

一 二 三 四 五 六 七 八 九
 山 黒 前 氏 前 田 大 小 井 那 平
 崎 田 田 東 原 智 川 俊 中 野 柳 上 須 山

一 二 三 四 五 六 七 八 九
 長 山 有 八 西 大 高 高 鳥
 崎 山 有 磯 貫 戸 郷 竹 井 坂 越

山口マツダ 西京スタジアム

【長崎県】

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
1 ⑥ 山口	6-3	...	3F	1-3	...	8E	...
2 ③ 有田	4-3	1-3	...	3-1A	...	中安	...
3 ⑦ 磯	1-3	4-3	...	投内安	...	7F	...
4 ⑨ 貫	...	8F	...	5-3	4-3	...	1-3
5 DH 八戸	...	4-3	二内安	...	3A	...	6F
6 ⑧ 北田	...	5-3	5-3	...	K
8 西郷	B
7 ④ 大竹	3-1A	...	右安	右安	8F
8 ⑤ 高井	1-3	...	6F	1-3	...
9 ② 高坂	中安	左安	...	5-3	...
P ① 鳥越	9回 131球								

【宮崎県】

1	③	黒原	中安	6-3	6L	6F
2	④	前田	1-3	6-3	5-3	7F
3	⑤	氏川	8F	5-3	中安	B
4	⑥	前田	6F	右安	K	4-6B
5	⑨	田中	3F	6-3	4-3	5-3
6	DH	大野	7F	3A	3A	B
7	⑧	高野	9F	1-3	6-3	...
	8	小柳	6-4B
8	②	安井	1-3	HP
	H	黒木	6E	...
	2	井上	5-3
9	⑦	那須	4-3	K	B	...
P	近藤 8回 86球 平山 1回 18球					

準々決勝の相手は宮崎サニクリーン。一回戦で広島ガスと0-0の延長戦。

12回で決着つかず、13回のタイブレーク戦で決勝点を挙げサヨナラ勝ち。二回戦も延長11回で開催地の三井金属彦島に6-4で競り勝ってベスト8進出。

三回に高坂の初安打も二死後。五回に先頭の八戸が二塁内野安打するも続く3球目に二盗死。二死後に大竹が右安打し二盗を決めたが無得点。六回は先頭の高坂が2打席連続安打を左に。投犠打と一ゴロ進塁で二死三塁とし、磯の投手内野安打で待望の先取点(磯は二盗死)。八回には先頭の大竹が2打席連続の右安打。高井が初球を投犠打。二死後に山口の中飛失

により大竹が還り、暴投二進後に有田の中安打で大竹を還した。

守っては、鳥越が3安打4四死球の131球完封。七回までに散発3安打1死球走者を二塁に置いたのは初回の先頭安打に二盗を許した無死二塁は後続を討ち取った。八回に先頭失策と四球の無死一二塁が二死後の四球で満塁。迎えた4番前田を二ゴロに抑えた。

【準決勝】 11月6日(月) 山陽小野田市野球場

対：(滋賀県)青樹会

開始 08:05 終了 所要 時間 分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
長崎県	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	13	1
滋賀県	0	1	3	0	0	0	1	0	0	5	9	0



【長崎県】

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
1 ⑥ 山口	8F	8L	K	...	1F	...	6F	
2 ③ 有田	8F	3A	中安	K	二内安	
3 ⑦ 磯	K	右中二	右安	左安	7F	
4 ⑨ 貫	...	7L	...	9F	左線二	4F	...	
5 DH 八戸	...	9F	左安	中越三	3A	
6 ⑧ 北田	...	3F	左本	K	B	
7 ④ 大竹	4-3	...	右安	...	一内安	...	6F	
8 ⑤ 高井	5-3	...	1T	...	1-3	...	中安	
9 ② 高坂	5-3	...	左安	...	2F	...	5-3	
P ① 鳥越	3回 47球									
1 森内	6回 84球									

【滋賀県】

1 ⑧ 草野	1-3	6E	9F	9F	3A
2 ③ 高橋	左安	1-3	左安	左安	7F
3 ⑦ 山口	1F	HP	2-3	左中二	
4 ② 園須	5-3	HP	9F	5-3	
5 DH 今西	中安	6F	K	1-3	
6 ④ 山本	1-3	右二	中安	9F	
7 ⑥ 日比	4-3	右安	4-6B	4-3	
8 ⑤ 大槻	中安	3FF	5-3	K	
9 ⑨ 藤原	4-3	5FF	2FF	...	
H 日比	K	
P 今西	9回 122球				

大会最終日。準決勝の相手は滋賀県代表の青樹会。一回戦で七宝ク(高知県)を6-0。二回戦の島根県(山陰合同銀行)も1-0。準々決勝は二回戦で大阪シティ信用金庫を2-1で倒した佐賀県のひらまつ病院。ここも0-0から九回サヨナラ勝ちし、3試合無失点で準決勝に進出。

4点差を追う五回の長崎県は、先頭の八戸が初球を左線打。監督の北田が2-2からの5球目を左翼越え2ラン。大竹も右前打で続き、高井の犠打で二進。高坂が左安打の一死一三塁が二死となって、有田の中安打で1点差。磯の右安打で二走を還し同点。続く一三塁に貫の左線二塁打で1点を勝ち越し。打者一巡した八戸が2走者を還す中越え三塁打で一挙7得点。

六回～九回も毎回安打で走者を出す、盗塁死や塁上死で得点は成らず。

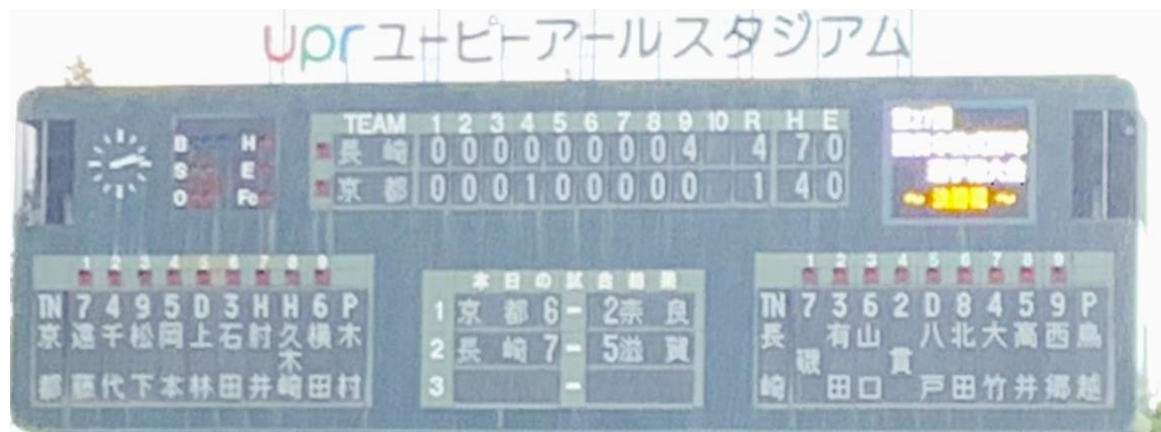
二回の青樹会は先頭安打を犠打と二ゴロで三進し大槻の中安打で先取すると、三回には先頭の敵失出塁を足がかりに犠打と2連続死球の満塁が二死後に山本の2点二塁打。日比の右安打で三走を還し3得点。二走も本塁を突いたがライトからの返球で憤死。

四回に代わった森内からも五、六回と先頭が安打出塁したが無得点。七回一死後に左安打の高橋を山口の左中間二塁打で還し2点差に迫ったが反撃もここまでで、八、九回は2三振を含む三者凡退に終わった。

【決勝】 11月6日(月) 宇部市 ユーピーアールスタジアム

対：(京都府)佐川印刷株式会社

開始 12:02 終了 14:13 所要 2時間11分



	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	7	0
京都府	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0

◆京都府(佐川印刷株式会社)の戦績

【一回戦】 7-3 日亜化学工業(徳島県)

【二回戦】 2-0 宇部・山陽小野田消防局(開催地)

【準々決勝】 3-2 グローリー株式会社(兵庫県)

【準決勝】 6-2 佐藤薬品工業株式会社(前年度優勝=奈良県)

【長崎県】

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
1 ⑦ 磯	7F	右線二	...	5FF	HP
2 ③ 有田	6-3	4-3	7F	...	1-3
3 ⑥ 山口	4F	5-2T	中安	...	1-3
4 ⑨2 貫	...	B	...	6F	5-3	...	B
5 DH 八戸	...	5FF	1-3	...	5FF	...	左中二
6 ⑧ 北田	...	K	9F	9F	右安
7 ④ 大竹	1F	...	左安	3-1A	左安
8 ⑤ 高井	6-3	2F	...	6-3	K
9 ② 高坂	6-3	7F	右中三
R9 西郷
P ① 森内	6回 84球								
1 鳥越	3回 48球								

二回の十八親和銀行は先頭の貫が四球出塁も一死後に二盗死。四回も先頭の磯が右線二塁打し続く二ゴロで三進するも山口の三ゴロで本塁死。五回は二死後に大竹の左線打も二盗死するなど、好機を作れずにいた。1点差を追う土壇場の九回に先頭の高坂が右中間三塁打(代走・西郷)。続く磯は0B2Sから死球を得、二者が倒れた二三塁に貫がストレートの四球で満塁。ここで八戸が走者一掃の左中間二塁打。続く北田も0B2Sからの4球目を右安打し二塁から八戸を還し4得点し試合を決めた。

佐川印刷は初回と三回に得点圏内に走者を置いたが一打無く。四回に先頭岡本の二塁打から三進後に近藤の左タイムリー打(二盗)で先制したが、その後七回まで三度の得点機に効果打が無く、七回から登板の鳥越からは七回に2四球走者を出しただけで3三振を喫した。

【京都府】

1 ⑦ 遠藤	3A	8F	左安	B
2 ④ 千代	B	B	6-4-3	1-3
3 ⑨ 松下	4-3	3A	B	K
4 ⑤ 岡本	5F	左二	6F	6F
5 DH 上林	K	4-3	4-3	5FF
6 ③ 近藤	5-3	左安	6-3	...
3 石田	5-3
7 ⑧ 宮司	2-3	8F	B	...
H 航井	K
8 ② 吉村	右安	3A	2-3	...
H 久木崎	8F
9 ⑥ 横田	1F	3FF	K	...
P 加藤	8回1/3	101球		
P 原井	0回1/3	14球		
P 木村	0回1/3	7球		

この対戦は平成30年に長崎県で開催の第22回西日本軟式野球選手権大会決勝戦の再現となった。1-0で親和銀行(当時)がリードして九回裏の佐川印刷は二死二塁から連続二塁打で逆転サヨナラ優勝している。



株式会社 十八親和銀行ナイン

30	外野手	北田亮佑	35	8	内野手	八戸壘	23	23	内野手	有田旺司	23
10	投手	森内麟太郎	27	9	内野手	高井航平	31	24	内野手	大竹紘人	29
1	外野手	鹿田海斗	28	12	外野手	西郷龍太郎	35	25	外野手	磯祐一郎	33
3	内野手	山口優大	29	13	投手	栗山和高	32	27	外野手	貫亮介	28
6	内野手	辻義大	25	19	投手	鳥越大地	28				
7	内野手	澤田幸輝	24	22	捕手	高坂幸靖	32				

県勢初優勝を飾った十八親和銀行



西日本軟式野球選手権

十八親和銀行 県勢初V

決勝は9回逆転勝ち

軟式野球の第27回西日本選手権は4～6日、山口県宇部市のユーピーアールスタジアムなどで行われ、長崎県代表の十八親和銀行が決勝で佐川印刷(京都)に4-1で逆転勝ちし、県勢初優勝を飾った。

決勝は八回まで散発3点、準々決勝は鳥越が無失点でそれぞれ完投するなど、守備で崩れずに4強入りした。

2日連続ダブルヘッダーとなった準決勝と決勝は打線が奮起。準決勝は青樹会(滋賀)に4点を先行されたものの、五回に一挙7点を挙げた。先頭八戸が左前打、続く北田が左越え2ランを放った後も快音は止まらず、この回だけで5点。鮮やかな逆転し、再び打線が回った八戸の中越え2点3ランで突き放した。

決勝は八回まで散発3点。OBの方々もすぐサポートをしてくれて感謝」と劇的な初Vを奪んでいた。(石田慶介) 県勢初優勝

近畿以西3府県の代表27チームが出場。トーナメント方式だった。

昨年4強の十八親和銀行は1回戦で鳥越、森内の投手2枚看板が輝き、大和ガス(奈良)を完

「全員が頑張りに応じる。いろんな経験を重ねた上で、腹をくくってチャレンジし、よく体現してく

2回戦は森田が1失

点三塁打で突き放した。

十八親和銀行4-1佐川印刷(京都)

- ▽1回戦 十八親和銀行5-0大和ガス(奈良)
- ▽2回戦 十八親和銀行2-1秋山工業(愛媛)
- ▽準々決勝 十八親和銀行3-0宮崎サニックス(高知)
- ▽準決勝 十八親和銀行7-5青樹会(滋賀)
- ▽決勝 十八親和銀行4-1佐川印刷(京都)